

(B) 種族の保存とか、人類の永遠ということから考えると、なるほど戦争はすべてを超越し、破壊してしまうけれど、そのためにどんどん新しい混血が出てくるこれは優生学上からみれば一番いいことですよ。

☒ 歴史的な友好国、タイ

- (A) つぎはタイのバンコックだ。
- (B) バンコックの議長が挨拶した「日本とタイ国は500年前から友好国として交ってきたので、将来も続けたいと思う。私たちは第二次大戦にも日本に背かないで一緒に戦いました。」といういかにも友好的な挨拶には感激した。
- (C) バンコックは観光地としても世界一流ですね。
- (B) 川の流域にちょうど日本の市日のようなものがたくさんある。
- (D) 安いものもあったが、服地類は高いようだ。
- (A) 一番安いのは、何んといってもバナナだよ。
- (B) それに食べると下痢するバナナと下痢をとめるバナナがある。
- (E) 一番困ったのは金の勘定ですよ買物のつど掛け算をしなければならぬんですよ。それに1ドルも100ドルも同じ大きさであるアメリカドルの使い方にも困ったなあ。
- (X) それじゃ損した人もいますでしょう。
- (D) 損した人もいれば、得した人もいます、とにかく騒ぎさ。
- (X) チップなんかはどうですか。
- (B) いたる所でとられたね。
- (E) ホテルでは「まくら金」というのがあった。
- (D) 私は、まくらの下に置けば見えないと思って、まくらの上に置いてきた(笑)

☒ 自動車優先の国、香港

- (A) つぎは香港だ。
- (D) 私は香港が一番感じが悪かった
- (C) 香港とマカオを見てきたが、香港は英国の植民地で、マカオはポルトガルの植民地なんですねそれぞれの中共との国境までいってみたんですが、香港側から見た中共は解放的であり、マカオ側から見た中共の国境は警戒が厳しく緊張感を感じた。これは英国とポルトガルの中共に対する国策のちがいが現われているのだろうと思った。
- (B) おもしろいことに、向うでは自動車が優先で、轢かれた者は轢かれ損ということになっているんです。ひどいもんですね。

(C) 香港にはいま、中共からの難民が7万人おるそうです。香港ではこの難民を追いだすわけにはいかないの、山に堀立小屋をたてて住ませている。

(B) 香港は租借地だから、原住民は自分の土地を持たれないんですが、逆にマカオではどんどん自分の土地を持てるんだ。

(C) いずれにしても、香港は気分のいいところではなかったね。

☒ 安定ムードの台湾

- (A) 台湾ですが、昔日本が統治していた際にかなり善政を布いたということですね。日本人に対して一つも悪い感情を持っていないんです。
- (C) これは事務局にぜひ聞いてもらいたいことですが、台湾の議会に入っていくと調査室があり、ここには、予算から何から全部表で現わしているんです。予算の分類、収入関係、支出の内訳などですが、これは日本でも是非やってもらいたいものです。
- (C) 台湾では、街のいたる所に「大陸反攻」という看板が掲げられている。しかし、住民は案外悠張りに生活していると思う。
- (B) 台湾には20万の蕃人がいるがこの蕃人たちの共通語が日本語だということを知って驚きましたね。
- (X) 芸者なんかいますか。
- (B) 「待応生」といって、日本の芸者と同じですよ、全部日本の歌を覚えています。

(A) それに台湾から金を持ち出すことは絶対に不可能に近い。何んでも外国から金を取ることを考えている。釈迦内から台湾へ行って病院をやっている日景さんという女の人も来てきたが、その人も日本に來たいけれども、なかなか来れないと云うんです。とにかく外貨を獲得するのに懸命なようでしたね。

(B) 台湾は行ってみると、何んとなく落ちついてますね。実に平和ですよ。

(D) 向うの議長がいていましたが現在農村には全然不平不満がないということでした。

☒ 生々しい激戦跡、沖縄

- (D) 沖縄の議長と会ったとき「我々は日本人の犠牲になっている」というんですね。
- (C) 大東亜戦争は、沖縄が第一線になって戦ったから本土は助かったんじゃないか、我々は日本本土の犠牲になったんだ。だから

日本はもっと沖縄に金を出すべきだ——と、ものすごい口調でまくしたてるんですね。

(A) その点、市長は実に温厚な人でしたね。東大を出ているから、うちの市長とあとさきではないかな。

(C) 激戦地跡に行くと、各県がこぞって忠霊塔を建てているわけですが、あれなんかは、神社のようなものを一つ建て、国で管理してやらなければならないんじゃないかと思うんですがね。

(D) 秋田県の「千秋の塔」なんかは割合よかったじゃないか。

そして、沖縄の道路、飛行場なんかを見るとアメリカは沖縄を日本に返さないとかな。

(A) 沖縄は今やベトナム戦争の基地になっているから、完全な戦時体制ですね。

(D) しかし、沖縄の景南端に米軍50万人が上陸して、日本人が死んだ所での説明では涙がでましたよ。

☒ まい年市議会議員を送ろう

- (A) まとめに入ろうではないか。
- (D) 今回の旅行で感じたことは、大東亜戦争でいためつけられたこれらの国々について、日本はできるだけ暖い手を差し伸べなければならぬと思いました。
- (C) 向うの人たちは、なんといっても日本はアジアの先進国と見ていますからね。
- (B) とくに、英国、米国の東南アジアにおける勢力が衰たいしている時に、日本はアジアにおける一大工業国でもあるし、文化の程度も高いということで、非常に日本を頼りにしていることは事実ですね。それに対して日本人はやはり世話してやる義務があると思いますね。——

まあとにかく、今回の旅行については、一部批判があったけれども、私は行ってよかったと思います。これからはまい年本市から送るべきだと思います。

(A) いずれにしても、今回われわれが行ってきたということは非常によかったと思います。

エライ人が向うへ行って、むずかしい話をしてくるよりも、我々民間人が行ってあらゆる人と接触し交流してくるということは非常にいいことだと思う。これからも、こうした視察は大いにつづけて行くべきではないかと思う。

(A) では、この辺で——